



私たち自身の毎日が変わらず安定していれば、日によって大きく変わる天候やコロナ禍でもきっとしっかり過ごせていられます。いろいろなことがあります。今、ここに立っていることに「まんざらじゃないよね」と自画自賛しながら、夏を楽しみ、乗り切っていきましょう。

7月終盤から8月後半まで、何人もの幼稚園や保育所の先生方が、あんずの支援の見学に来てくださっています。あんずでの姿を実際に見ていただき、話し合う時間が持てていることは、まちがいなく今後活かされていくと思います。また、この夏休み中に、放デイの子ども達が通うすべての学校にスタッフが伺い、担任の先生方との情報交換をさせていただいています。話し合うことで、子どもの姿を共有したり、違う一面を知りあえたりすることができ、関わりの方針も確かめられ、非常に有意義な時間になっています。

幼稚園保育所、学校の先生方にお時間を作っていただいたことを、早速、今日からの支援に活かしていきたいと思います。もっと汗をかきそうです。

—8月・9月の予定—

- 8月 5日(金) ST(児童)
- 8月15日(月)～19日(金) 夏休み(児童・放デイ共)
- 8月22日(月) OT(児童)
- 8月25日(木) OT(児童)
- 9月 6日(火) OT(児童)
- 9月20日(火) ST(児童)
- 9月22日(木) ドクターNの医療相談(児童・放デイ・訪問共通)
- 9月27日(火) 地域連携日(児童・放デイの支援はお休みです)



＝お知らせ＝

《あんずの夏休みについて》 (児童・放デイ共通)



8月15日(月)～8月19日(金)まで、さぼねっとステーション(あんず&日向)は夏休みをいただきます。連絡、相談がある場合は、あんず携帯(080-8703-9655)までお気軽にどうぞ。8月その他の日は通常の支援となります。日向の相談支援事業も同様です。お間違えのないよう、よろしくお願いいたします。

《ドクターNの医療相談》 (児童・放デイ・訪問支援共通)



9月15日(木)に予定していた医療相談が、9月22日(木)14:00～に変更になりました。医療相談は、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生が行います。“ドクターの話を聞いてみたい”“診断ってどう考えればいいのか?”等、ちょっとした思いで構いません。今回は定員を満たしていますが、ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。(ひと枠30分:4組) 【今後の予定:11/10(木) 1/19(木)】

《地域連携日について》（児童・放デイ共通）



9月27日（火）は、今年度2回目の地域連携日になります。

6月の地域連携日では、普段、支援に携わっているあんずのスタッフが、保育所・幼稚園5カ所、小・中学校5（後日1校）に訪問し、23名の子ども達の普段の様子を見学することができました。先生方ともお話ができ、今後の取り組みに活かせる有意義な時間となりました。

地域連携日は、児童発達支援と放課後等デイサービスはお休みになります。

尚、コロナ感染症の動向で変更になる場合があります。ご了承ください。

【第3回 地域連携日（予定）】 11月25日（金）



お互いのために、感染症対策へのご協力をお願いします！

健康状態への早めの留意 検温 換気 こまめな手洗い・消毒

- * マスクの使用が緩和傾向ですが、あんずの建物内は、大人は、マスクを着用されている方のみの入場、子ども達のマスクは、できる子のみでの対応は継続します。
- * 子ども本人の他、ご家族に体調不良の方がいる場合の利用はお断りしています。
- * 子どもが通っている学校や幼稚園保育所が休校・休園になった場合、あんずの利用は控えていただきます。兄弟姉妹の休校・休園も同様です。
- * ご家族の学校や職場等身近で感染者が出て、自分や家族が濃厚接触者に当たるかどうか、不明な場合は、必ず申し出てください。自己判断で利用しないようお願いします。
- * あんず利用児及び職員から感染及び濃厚接触者が出た場合には、リスクの可能性のあるご家庭に対して速やかに連絡します。
- * 子ども達に無理のない範囲で、感染対策には十分取り組んでいきますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご了解の上で利用していただきますよう、よろしく申し上げます。何か不安なことがありましたら、ためらわず、お気軽にご相談ください。

☆お 礼☆

7月は、プラレールとトミカ、ティッシュBOX、ビニール袋をいただきました。本当にありがとうございました。

大切に使用させていただきます。



ひよっこクラスの7月あれこれ



暑さに負けず、元気いっぱいひよっこクラスの子どもたち。朝の会では、二人一組になって、バスタオルを使ったボール運びをしました。お部屋を一周するには、カーブのところが肝心で、自然とお友達の動きにも注目します。お友達と向かい合わせでスタートして、時には後ろ向き、時には前向きになりながら、相手を見て自分の歩き方を調節していました。

運動の時間では、『手押し車』にチャレンジ中です。最初の頃は、腕で身体を支えるのがやっとなで、終わると「ふう〜」とため息が出るほどでしたが、この頃は、腕だけでなく、お腹や背中にも力を入れるコツがわかってきました。

頑張ったりやりきった時のキラキラした顔から自信に繋がっていくことが感じられ、見ているほうもうれしくなります。「できた」の気持ちを大切に、

8月もいろいろなことにチャレンジしていきたいです。

おかめクラスの7月あれこれ



簡単そうに見えるけど、実際やってみると「えっ！難しい!!」と思ったことはありませんか？

7月のおかめクラスは、「うんどう」や「リズムマット」の時間に、お母さん達も一緒に体験してもらいました。その様子を「お母さん、がんばれ」と、うれしそうに見ている子、「なんで、今日はお母さんがするの?」と、ドキドキ困惑している子と、反応はそれぞれでしたが、親子通園だからこそできることですね。

お母さんも実際にしてみると、「こわかった」「はしごの、手、手、足、足がむずかしかった」などの感想をいただきました。いつもやっている子ども達は、じつはすごいね、と感じられたのではないのでしょうか♡

これからも、親子参加型おかめクラスで、ワイワイやっていきましょう。



放デイのひとり言

あんずの放デイでの一日の締めくくりは、好きな遊びの時間♪

好きな遊びと言われても、「何をしようかな。。」と戸惑い気味だった子達も、少しずつあんずで「これ好き!」という遊びを見つけ、習慣になっています。はじまりの会でも、それぞれに自分のやりたい遊びを伝えられています。

早いもので、今年度も無事に一学期を終え、夏休みに入りました。一学期を通じて、あんずでの新しい友達とも打ち解けて、好きな遊びの時間で、ホールで思い切り汗だくで遊んだり、トランプを誘い合ったり。。

学校も学年も違う、放デイならではの友達とのやりとりで、ホッとしたり、元気になってくれたらと思います、見守っています♪



保育所等訪問支援のある日あるとき



7月は、前半は幼稚園、後半は保育園、学童保育室を中心に伺わせていただきました。水遊び（プール）、泥遊び、運動会につながる体育の時間など、楽しくみんなでテーマを共有する場面の多かった訪問でした。

道具やお友達の立つ位置のように、目で見てわかりやすい“手がかり”が多い場面と、一斉の声かけ指示で動くような、見える“手がかり”の少ない場面。お友達やクラスに馴染んでいる今だからこそ、その子その子の『わかる力』『できる力』が試される時間です。シビアな場面ですが、先生方の工夫も素晴らしいものがありました。並ぶ位置を先生のすぐ前にして、全体に声をかけた後、すぐに自然に声をかけ、手をかけている関わり方や、全体像が一望できるように、集団のいちばん後ろの角に先生と一緒に並び、「ほらほら、見てごらん」と誘う様子などなど、その子に合った対応の仕方を模索されています。先生方との話し合いで、その働きかけの好ましさを確認しあったり、話し合いの中で微調整したり。充実した訪問になりました。

数日経つと“あれ、どうなったかな？”と気になるんですよね。次回の訪問が楽しみです！

あんず書店



『どろぼう がっこう』
作・絵 かこさとし 偕成社



どろぼうの学校？ 怖いのかな。。と思いきや、校長先生と生徒たちのちょっとお間抜けでユーモラスなやりとりがおもしろく、思わず笑ってしまう学校でした。

かこさとしさんは、たくさんの名作を遺されたので、
これからも読み継いでいきたいですね。（谷水）



「春から始まり、夏ごろわかる、今年の味わい！」ですね。